

消費者行動論

須永 努 教授

Email: sunaga@waseda.jp

1) 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

専門分野は消費者行動論、マーケティング論です。マーケティング・コミュニケーションにおけるさまざまな要素が、消費者の意思決定や行動、具体的には知覚、認知、感情、判断、評価、選択といった側面にどのような影響を及ぼすのかについて、主として実験心理学のアプローチを使って研究しています。近年は、感覚マーケティングと消費者行動の関連を中心に研究を進めています。

2) 指導方針

まず、各自の関心領域について、先行研究を幅広く、詳細にレビューします。その上で、当該領域において重要であるが未解明である研究テーマを選びます。原則として、実験や調査などを設計・実施し、得られたデータを統計的に分析する実証型の研究を行います。博士後期課程の学生は特に、国際学会での研究発表や国際ジャーナルへの論文投稿へ積極的にチャレンジしてほしいと考えています。

3) 学生に対する要望・その他

研究は常に、孤独や壁と隣り合わせです。どのような時も研究に対する熱意を失わず、粘り強く前向きに取り組むことのできる学生と一緒に研究したいと思っています。